

2014年度 TA 講習会

テーマ： 「法学における判例の重要性」

法学研究科博士後期課程

鳥谷部 壤

1. 判例とは

- ①個別の裁判そのもの。
- ②裁判の理由の中で示された法的な判断。
- ③ある論点に関する裁判所の基本的な法律的考え方。

→本講習会では①の意味に用いる。つまり、一般に、以前に行われた具体的事件に対する裁判所の判断（判決又は決定）のうち、現在も法的に拘束力を持つものを「判例」と呼ぶ。

2. 先例拘束性

- ・英米法系…先例拘束主義。判例法の形成。
- ・大陸法系…先例拘束性なし。裁判所の判決の効力は当該事件に限られる。他の事件を法的に拘束するものではない。裁判官は、憲法と法律のみに拘束される。裁判官は必ずしも先例（判例）に従う必要はない。

3. 判例の機能

- ▶同種事案について形成・蓄積されてきた判例は、裁判にあたって重要な役割を果たしている。→法規の欠缺の埋め合わせ。新しい制度の形成。法の創造。
- ▶事実上の判例法としての機能。→法的安定性、裁判所組織としての一貫性、訴訟経済。

4. 判例の強度・安定度

①判例の強度

- ・裁判所によって同様の結論が長年にわたって繰り返し判示されている場合→強度高。
- ・1回だけの判例→強度低。

②判例の安定度

- ・大法廷と小法廷の判決。前者の方が後者よりも安定度高。

- ・ 裁判官全員一致の判決と反対意見のある判決。前者の方が後者よりも安定度高。

5. 判例の影響力

- ① 社会一般、市民生活への影響。
- ② 立法への影響。
- ③ 学会への影響。

6. 判例における学説の役割

- ① 判例による学説の採用、参照。
- ② 判例の理論化、一般化。(但、過度な一般化には注意)
- ③ 判例の意義、問題点、課題の指摘。判例に対する批判。
- ④ 判例の予測。将来の展望。

故遠藤浩名誉教授のことば (民法学者)

「私は、かねがね、判例を軸にして勉強すべきであると主張しているが、それは現実には動いている法だからである。そして、判例の勉強は、事実をつかんでおくべきであり、そしてその一般化をどこまでやれるかを考えてみることである。そのことによって、法に対する理解の深さがその度を増し、また理解が立体的になる。」(『受験新報』法学書院、1985年8月号巻頭言「判例と事実」)。

7. 判例の学習教材

- ① 判例の解説、評釈、研究。
 - ・ 別冊ジュリスト『〇〇法判例百選』(有斐閣)。
 - ・ ジュリスト臨時増刊『重要判例解説』(有斐閣)。
 - ・ 『判例タイムズ』(判例タイムズ社)、『判例時報』(判例時報社)、『判例セレクト』(有斐閣)、法律時報別冊『私法判例リマークス』(日本評論社)など。
 - ・ 判例コンメンタール〇〇法。
 - ・ 大学の紀要等の雑誌に掲載の判例評釈。→後掲の資料参照(法律時報)。
- ② 調査官解説
 - ・ 『法曹時報』、『最高裁判所判例解説』。
- ③ 判決原文
 - ・ 紙媒体: 最高裁判所民事(刑事)判例集ほか→後掲の資料参照(法律時報)。
 - ・ 最高裁判所のホームページ…戦後の最高裁判所、下級裁判所の裁判例の検索が可能。

・商用データベース… (1) LEXDB (各図書館の専用端末と法学・高等司法・国際公共政策の各研究科から利用可能)、(2) レクシスネクシスジャパン DB、(3) ウェストロージャパン DB、(4) 第一法規 DB。

《捕捉》 最上級判決の略称

最判…	最高裁判所小法廷判決
最大判…	最高裁判所大法廷判決
最決…	最高裁判所小法廷決定
最大決…	最高裁判所大法廷決定
大判…	大審院判決
大連判…	大審院連合部判決
大決…	大審院決定
大連決…	大審院連合部決定

8. 大審院時代の判決の語句の読み方の一例 (旧仮名遣い)

・責二任ス	→セメにニンズ	
・蓋	→ケダシ	
	(意味：なぜならば、もしかすると、ひょっとすると、多分、おそらく)	
・然レトモ	→シカれども	(意味：そうであるが、しかしながら)
・而シテ	→シカして	
・固ヨリ	→モトより	(意味：いうまでもなく、もちろん)
・言ヲ俟タス	→ゲンをマタズ	(意味：いうまでもない)
・当ニ然ルヘキ	→マサにシカるべき	(意味：まちがいなく、そうであるべき)
・斯ノ如キハ	→カクのゴトきは	
・然ルニ	→シカルに	(意味：ところが、しかし)
・之カ為メニ	→コレがタめに	
・素ヨリ	→モトより	
・論ヲ俟タスト雖	→ロンをマタズとイエドモ	(意味：論ずるまでもないことであるけれども)
・目スルヲ得サル場合	→モクするをエざるバアイ	
・須ラク	→スベカらく	(意味：当然なすべきこととして)
・苟モ	→イヤシクも	(意味：かりにも)
・毫モ	→ゴウも	(意味：すこしも、ちっとも)
・擯斥	→ヒンセキ	(意味：しりぞけること)